

NY マーケットレポート (2015 年 4 月 8 日)

NY 市場では、米国の主要な経済指標の発表がなく、やや材料に乏しい中、日銀が金融政策の現状維持を決めたことが引き続き意識され、序盤のドル円・クロス円はやや軟調な動きとなった。その後は、FOMC 議事録公開を控えて思惑が交錯したことや、堅調な株価動向を背景に、ドルは上昇する場面もあった。そして、議事録では、6 月の利上げの是非が議論されたことが明らかとなり、ドルは主要通貨に対して一段の上昇となった。しかし、弱い結果となった米雇用統計の前に開かれた会合であることや、FRB 理事が講演で労働市場には隠れたスラックが残っており、緩やかなペースの引き締めが正当化されると述べたことが材料視され、やや上値は限定的となった。

2015/4/8 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	119.86	120.36	119.71
EUR/JPY	130.26	130.34	129.89
GBP/JPY	178.60	178.62	177.72
AUD/JPY	92.27	92.29	91.78
EUR/USD	1.0868	1.0882	1.0808

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	120.00	119.70
EUR/JPY	130.36	129.96
GBP/JPY	179.05	178.51
AUD/JPY	92.52	92.24
EUR/USD	1.0888	1.0843

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	19789.81	+149.27
ハンセン指数	26236.86	+961.22
上海総合	3994.81	+33.43
韓国総合指数	2059.26	+12.23
豪ASX200	5960.73	+34.77
インドSENSEX指数	28707.75	+191.16
シンガポールST指数	3460.68	-4.94

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6937.41	-24.36
仏CAC40	5136.86	-14.33
独DAX	12035.86	-87.66
ST欧州600	404.66	+0.32
西IBX35指数	11655.50	-75.00
伊FTSE MIB指数	23578.70	-127.64
南ア 全株指数	52806.00	+210.31

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	120.14	120.32	119.65
EUR/JPY	129.57	130.23	129.39
GBP/JPY	178.65	179.30	178.46
AUD/JPY	92.34	92.60	92.20
NZD/JPY	90.69	91.00	90.43
EUR/USD	1.0787	1.0879	1.0764
AUD/USD	0.7687	0.7725	0.7673

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17902.51	+27.09
S&P500	2081.90	+5.57
NASDAQ	4950.80	+40.59
その他主要株	終値	前日比
カナダトロント総合	15213.60	+24.76
ブラジルボルサ指数	44980.56	-7.31
ブラジルボベスパ指数	53661.11	-68.05

4/9 経済指標スケジュール

08:01 【英】3月RICS住宅価格
08:30 【豪】3月M2建設業指数
14:00 【日】4月日銀・金融経済月報
15:00 【日】3月工作機械受注
15:00 【南ア】3月外貨準備高
15:00 【独】2月経常収支
15:00 【独】2月貿易収支
15:00 【独】2月鉱工業生産
15:30 【仏】3月企業センチメント指数
16:30 【スウェーデン】2月個人消費
17:30 【英】2月商品貿易収支
18:30 【南ア】3月SACCI景況感指数
20:00 【英】政策金利発表
20:00 【南ア】2月製造業生産
21:30 【米】新規失業保険申請件数
21:30 【米】失業保険継続受給者数
21:30 【加】2月新築住宅価格指数
21:30 【加】2月住宅建設許可
21:30 【メキシコ】3月消費者物価指数
23:00 【米】2月卸売在庫
23:00 【米】2月卸売売上高

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1203.10	-7.50
NY 原油	50.42	-3.56
CMEコーン	379.25	-3.75
CBOT 大豆	971.50	+0.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.53%	0.52%
3年債	0.87%	0.82%
5年債	1.34%	1.32%
7年債	1.67%	1.66%
10年債	1.90%	1.88%
30年債	2.52%	2.52%

4/9 主要会議・講演・その他予定

・米30年債入札

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 119.85 ユーロ/円 130.05 ユーロ/ドル 1.0854

21:00

欧州株式市場

米主要株	株価	前日比
英 FT100	6993.65	+31.88
仏 CAC40	5151.98	+0.79
独 DAX	12079.89	-43.63

(出所: SBILM)

21:05

《 要人発言 》

パウエル FRB 理事が NY での講演のテキストで発言

- ・「3月の伸び鈍化でも米労働市場の改善持続へ」
- ・「インフレ率は徐々に2%の目標に向け上昇へ」
- ・「しばらくの間極めて緩やかに利上げするのが望ましい」
- ・「失業率は労働市場に残るスラックを過小評価」
- ・「労働市場のスラック、緩やかな引き締め論拠に」
- ・「年内の利上げ開始を支持する経済状態を予想」
- ・「今年、金利が上昇する時期が到来する」
- ・「FOMCは利上げを急ぐ必要はない」
- ・「現在のコアインフレ水準でも利上げは可能」

22:00

《 経済指標の結果 》

3月メキシコ消費者信頼感指数 93.1 (予想 92.2・前回 90.3)



(出所: ブルームバーグ)

22 : 34

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17921.26	+45.84
ナスダック	4925.45	+15.21

(出所: SBILM)

《 経済指標のポイント 》

MBA（全米抵当貸付銀行協会）が発表した住宅ローン申請指数は、前週比+0.4%（前週は+4.6%）となり、3週連続で上昇となった。構成指数では、購入指数が+6.8%（前週+5.7%）と指数を押し上げたものの、借り換え指数は-3.3%（+3.9%）とマイナスに転じた。30年固定金利型の住宅ローン金利は3.86%（前週3.89%）、15年固定金利型ローン金利は3.15%（前週3.21%）となった。また、申請全体に占める借り換えの割合は57.4%（60.0%）となった。

23 : 05

《 要人発言 》

ブーテン露大統領

- ・「ギリシャから支援の要請はなかった」
- ・「ギリシャ首相と大型エネルギー事業を協議した」
- ・「ギリシャとの事業、ロシアからの融資含む可能性も」

23 : 10

《 要人発言 》

ダドリー・NY連銀総裁

- ・「3月雇用者数は極めて強いシグナルと受け止めない」
- ・「経済成長が減速すれば、利上げ先送りの可能性も」
- ・「6月利上げを検討するシナリオは想像可能だ」
- ・「政策金利の道筋は、市場の反応が一部形作る」

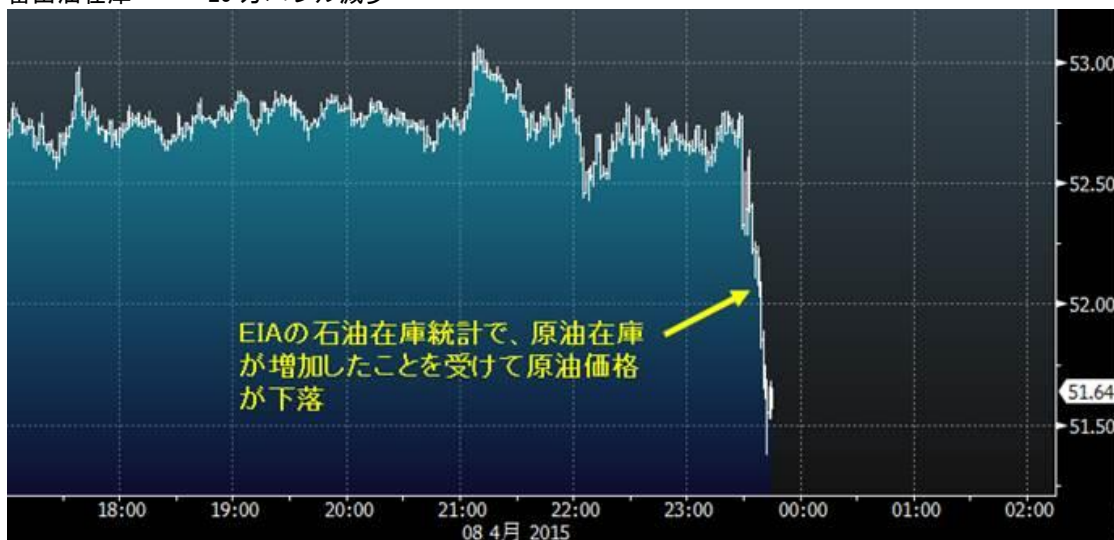
23 : 30

《 EIA 米週間在庫統計 》

原油在庫・・・1095万バレル増加

ガソリン在庫・・・81.7万バレル増加

留出油在庫・・・25万バレル減少



(出所: ブルームバーグ)

23 : 35

《 NY 株式市場 序盤 》

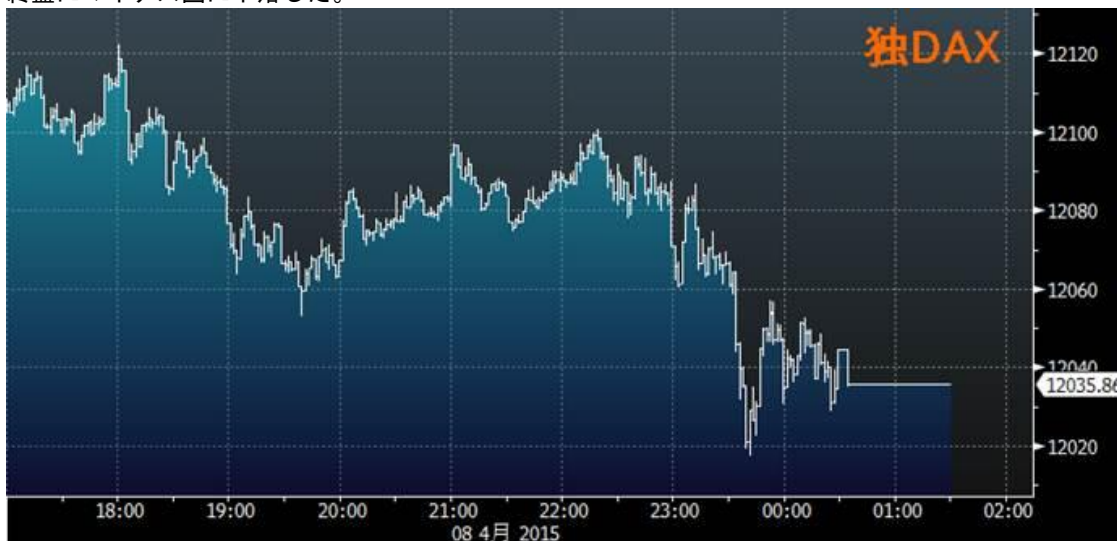
序盤の株式市場は、午後に公表される米 FOMC の議事録で、利上げを急がない姿勢があらためて示されるとの観測から、主要株価は買いが先行した。ただ、様子見ムードもあり上値は限定的となった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な展開となり、一時前日比 100 ドル高まで上昇したものの、上値は限定的となっている。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6937.41	-24.36
仏 CAC40	5136.86	-14.33
独 DAX	12035.86	-87.66
ストック欧州 600 指数	404.66	+0.32
ユーロファースト 300 指数	1611.68	-0.57
スペイン IBEX35 指数	11655.50	-75.00
イタリア FTSE MIB 指数	23578.70	-127.64
南ア アフリカ全株指数	52806.00	+210.31

(出所: SBILM)

《 欧州株式市場 》

欧州株式市場は、新規材料に乏しい中、前日の大幅上昇の反動で利益確定の動きから小幅反落となった。また、米 FOMC の議事録を見極めたいとの思惑もあった。英 FT100 は、石油大手の M&A を好感して堅調な展開が続いたものの、終盤にマイナス圏に下落した。



(出所: ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17916.75 (+41.33) 、S&P500 2084.00 (+7.67) ナスダック 4948.42 (+38.18)

《 NY 債券市場 ・午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、米 10 年物国債入札を前にポジション調整の売りが先行した。ただ、3 月分の米 FOMC 議事録の内容を見極めたいとの様子見ムードも強く、下げ幅は限定的となった。

午前の利回りは、30 年債が 2.54% (前日 2.52%) 、10 年債が 1.91% (1.89%) 、7 年債が 1.68% (1.66%) 、5 年債が 1.34% (1.32%) 、3 年債が 0.87% (0.83%) 、2 年債が 0.53% (0.52%) 。

<欧州のポイント>

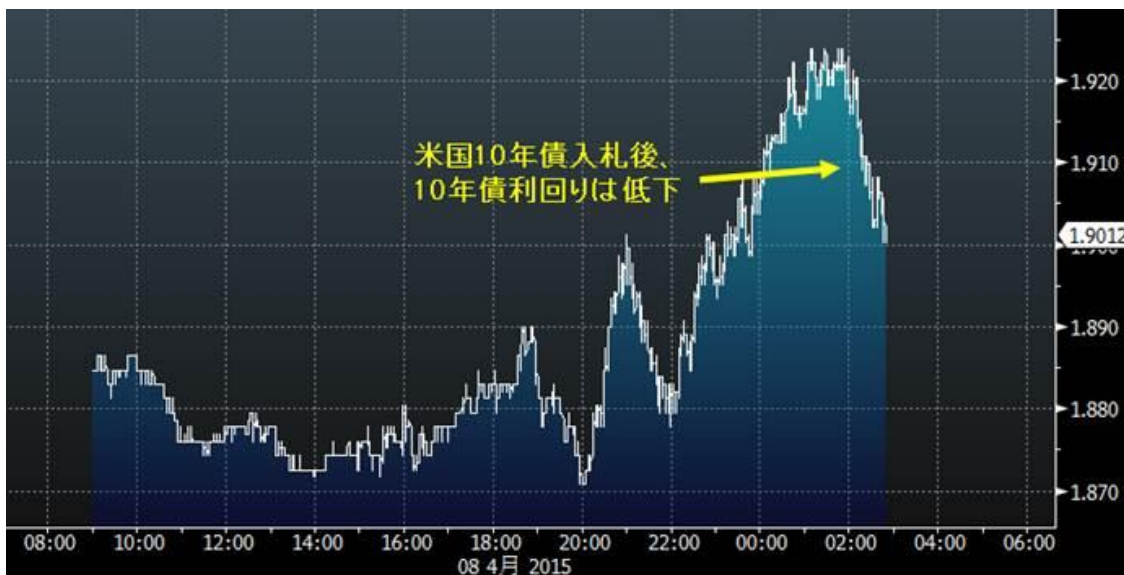
①ギリシャは、6ヵ月物短期証券（Tビル）入札を行い、予定の11億3800万ユーロ（12億4000万ドル）を満額調達した。海外勢が借り換えを見送ったことで、約3億5000万ユーロの不足が生じたものの、国内投資家からの強い引き合いが不足分を補った。利回りは2.97%（前回2.97%）、応札倍率は1.30倍（1.30倍）となり、需要後退がみられないことが明らかになった。非競争入札は2億6300万ユーロ。

②ギリシャ政府高官は、ロシアに対し金融支援を要請していないと言明し、債務の問題をユーロ圏内で解決する意向を示した。ギリシャのチプラス首相はモスクワでロシアのプーチン大統領と会談する予定。ギリシャ政府高官は、首脳会談では2ヵ国間の経済協力や通商・投資が議題になるとした上で、EUの枠組み内でこれらに取り組む方針と強調した。また、ユーロ圏の実務者協議が、その後のユーロ圏財務相会合での合意に向けた道筋を作ると楽観的な見方を示した。ロシア紙は、ロシア政府関係筋の話として、首脳会談でロシアは、天然ガス代金の値引きと新規融資をギリシャ側に提案する見通しと伝えた。その代りにロシアは、ギリシャが保有する資産の取得を目指しているという。

2:00

<米財務省 10年債入札>

最高落札利回り・・・1.925%（前回 2.139%）
 最低落札利回り・・・1.840%（前回 1.990%）
 最高利回り落札比率・・・74.56%（前回 43.25%）
 応札倍率・・・2.62倍（前回 2.65倍）

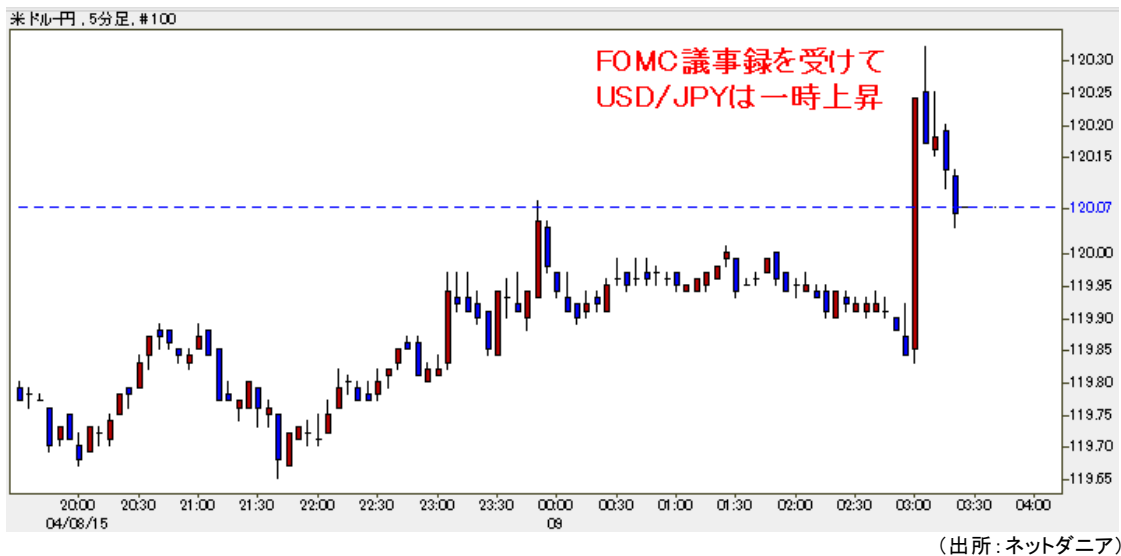


（出所：ブルームバーグ）

3:00

< FOMC 議事録 >

- ・「年内の利上げを支持、ドルと原油に言及」
- ・「6月の利上げについて意見が分かれる」
- ・「数人の当局者は6月の利上げが正当化されると判断」
- ・「数人の当局者はドルが輸出と成長を抑制と判断」
- ・「当局者2人は2016年の利上げを選好」
- ・「2人が利上げ直前の会合で合図を発するべきだと主張」
- ・「別の2人はそれでは毎会合ごとに政策運営を判断するとしていることと矛盾すると反対」
- ・「多くの参加者は『利上げ後の政策に関する戦略の追加情報』が望ましいと指摘した」
- ・「経済見通しに関しては、数人が成長下振れリスクを指摘」
- ・「インフレ見通しのリスクは安定的と下振れの予想が同数、1人は上振れリスクを指摘」
- ・「声明から『忍耐強い』の文言を削除することには大半が賛成、1人は反対」



3 : 40

NY 金は、中心限月が前日比 7.50 ドル安の 1 オンス=1203.10 ドルで取引を終了した。

4 : 15

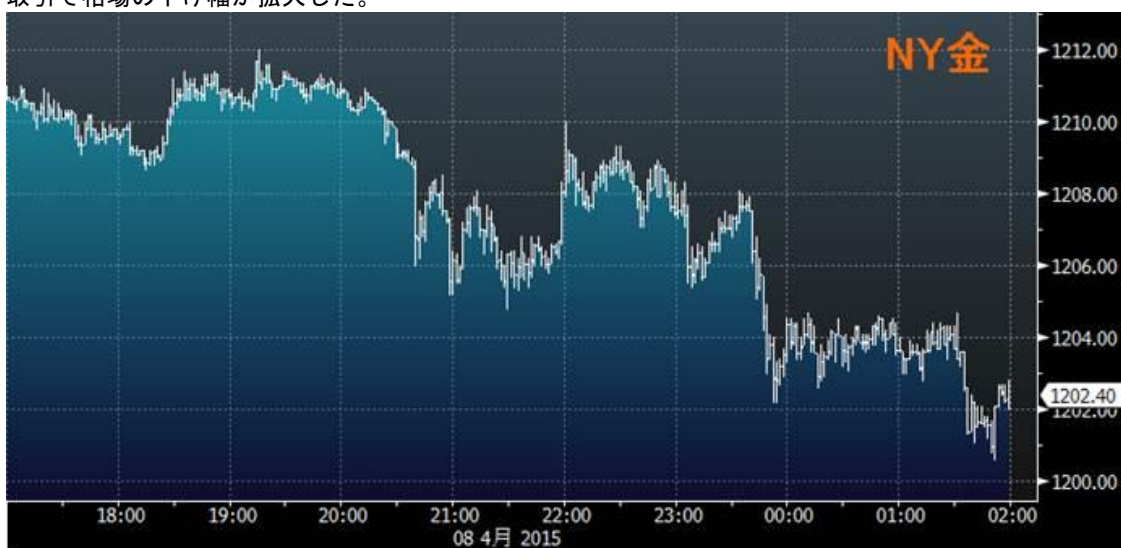
NY 原油は、中心限月が前日比 3.56 ドル安の 1 バレル=50.42 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1203.10	-7.50
NY 原油	50.42	-3.56

(出所: SBILM)

《 NY 金市場 》

NY 金は、米 FOMC 議事録の公表を前に利益確定売りが先行した。議事録では、参加者の数人が 6 月には利上げが正当化されると予想したことが明らかになると、早期利上げへの警戒感から売りが加速し、通常取引終了後の時間外取引で相場の下げ幅が拡大した。



《 NY 原油市場 》

NY原油は、米石油統計で原油在庫が市場予想を大きく上回って増加したことから、供給過剰への懸念が再び高まり、売りが優勢となった。また、サウジアラビアの3月の原油生産量が過去最大になったと伝わったことも圧迫材料となった。下げ幅は、2月4日以来、約2ヵ月ぶりの大きさだった。



（出所：ブルームバーグ）

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17902.51	+27.09	17976.20	17822.23
S&P500 種	2081.90	+5.57	2086.69	2073.30
ナスダック	4950.80	+40.59	4956.72	4914.15

（出所：SBILM）

《 米株式市場 》

米株式市場は、午後に公表される米 FOMC の議事録で、利上げを急がない姿勢があらためて示されるとの観測から、主要株価は買いが先行した。ただ、様子見ムードもあり上値は限定的となった。そして、FOMC 議事録を受けて下げる場面もあったが、下値は限定的となった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な展開となり、一時前日比 100 ドル高まで上昇したものの、上値は限定的となった。そして、FOMC 議事録を受けて一時マイナス面まで下げたものの、小幅高で引けた。



（出所：ブルームバーグ）

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	120.14	120.32	119.65
EUR/JPY	129.57	130.23	129.39
GBP/JPY	178.65	179.30	178.46
AUD/JPY	92.34	92.60	92.20
NZD/JPY	90.69	91.00	90.43
EUR/USD	1.0787	1.0879	1.0764
AUD/USD	0.7687	0.7725	0.7673

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米国の主要な経済指標の発表がなく、序盤は欧州市場の流れを受けて、ドル円・クロス円は上値の重い展開となった。その後は、FOMC 議事録公開を控えて思惑が交錯する場面もあった。そして、議事録で早期利上げが議論されたことが明らかとなり、ドルが主要通貨に対して堅調な動きとなった。ただ、上値は限定的となり、終盤まで上値の重い展開が続いた。



(出所: ブルームバーク)

提供：SBIリクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。